

保証書付

キッチンコンポ [SAFULL]

(機器コード 148 8521)

PA-S024Q-HL

(機器コード 148 6522)

PA-S024Q-HR

取扱説明書

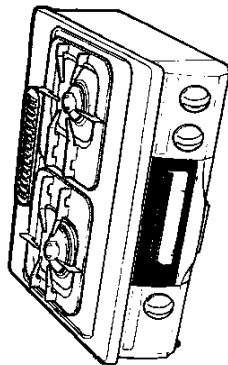
型式名 PA-3THS-8L・PA-3THS-8R

取扱説明書

PA-S024Q-HL<PA-3THS-8L>
PA-S024Q-HR<PA-3THS-8R>

1 4 8 8 5 2 1
1 4 8 6 5 2 2 13011

このたびはキッチンコンポをお買い上げいただきありがとうございます。
●ご使用前になる前にこの取扱説明書をお読みいただき正しくご使用ください。
●この取扱説明書の22ページが保証書になっています。内容をよくご確認のうえ大切に保管してください。



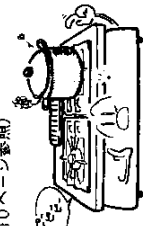
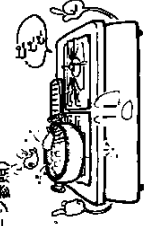
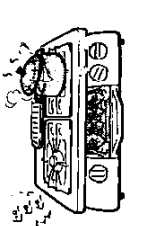
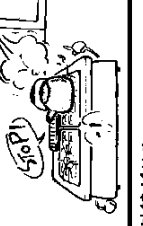
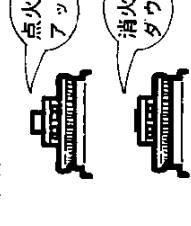
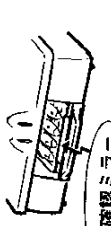
TOKYO GAS

もくじ

- もくじ..... 1
- 機能と特長..... 2
- 各部の名称とはたらき..... 3・4
- 燃器の設置について..... 5・6・7
- 操作のしかた..... 8・9・10・11・12・13
- 使用上のご注意..... 14・15
- 日常の点検とお手入れ..... 16・17
- 故障かな?と思ったら..... 18・19
- 仕様・寸法図..... 20
- アフターサービス..... 21
- 長期間使用しない場合..... 21
- 保証書..... 22

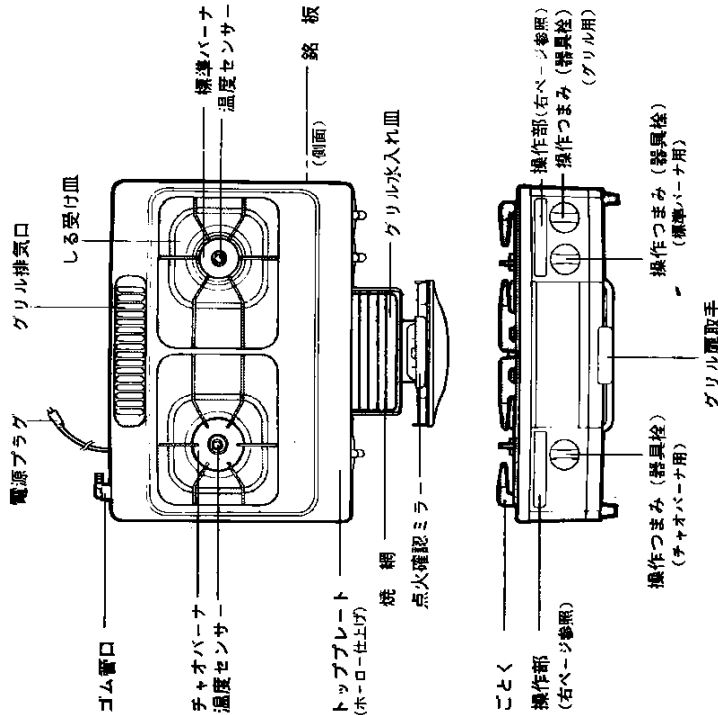
機能と特長

はじめまして。
セイルは皆様のお役に立てるようにと次のような特長をそそえました。
ぜひ、あなたのお台所で活躍させてください。

<p>■焦げつき消火機能</p> <p>なべの中身が焦げつき始めると自動消火して、ランプの点滅とブザーでお知らせします。(10ページ参照)</p> 	<p>■天ぷら油火災防止機能</p> <p>天ぷら油が高温になると、自動消火してランプの点滅とブザーでお知らせします。(11ページ参照)</p> 
<p>■安全タイマー</p> <p>ラックリして消し忘れても、左右どちら連続使用状態で2時間後、グリルは22分後に自動消火してランプの点滅とブザーでお知らせします。(11・13ページ参照)</p> 	<p>■立消安全装置</p> <p>風や煮こぼれなどで火が消えると自動的にガスを止めます。</p> 
<p>■温度センサーは自動昇降</p> <p>センサー部分は点火操作時に上昇し、消火操作時には下降するのでしゃまになりません。</p> <p>点火でアップ</p> <p>消火でダウン</p> 	<p>■連続赤外線グリル</p> <p>連続赤外線なら芯まで火の通りが早いので、蒸早くムラも少なく、ふっくら、おいしく焼き上げます。(12・13ページ参照)</p> <p>■グリルには点火確認ミラー付き</p> <p>かかす前にグリル内の点火を確認することができます。(3・12ページ参照)</p> 

各部の名称とはたらき

○機器本体



*上図はPA-S024Q-HL (左がチャオバーナタイプ) を示します。PA-S024Q-HRはチャオバーナ、標準バーナ、つまみが入れ替わりします。

PA-S024Q-HL<PA-3THS-8L>
PA-S024Q-HR<PA-3THS-8R>

1 4 8 8 5 2 1
1 4 8 6 5 2 2 13021

機器の設置について

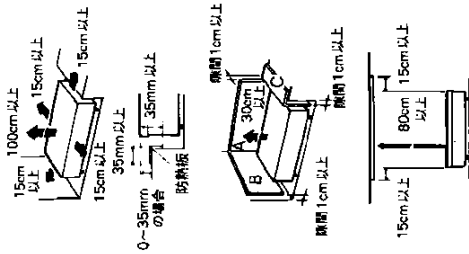
○ 設置前の準備と確認

1. 梱包を取ります
●各部分のあて紙や包装部分を取り除きます。
●グリル内の包装した部分を取り出します。
2. ガスの種類、電源を確認します
●この機器は都市ガス12A・13A用です。12A・13A以外のガスでは使用しないでください。
●ガスの種類は機器右側面に貼ってある銘板に表示されています。
●電源は AC-100V コンセント (50Hz/60Hz 共用) でご使用ください。



○ 設置場所について

- しょうぶで水平な換気の良いところに置く。
- 朝など落下物の危険のあるものを上部に取り付けたり、置いたりしない。カーテン、ブラインドなどの燃えやすいものをそばに置かない。
- 風で吹き消えることのないように、強い風が吹き込まないようにする。
- 熱に弱い樹脂製の照明器具の下には置かない。
- 水がつかないようにする。



○ 周囲の防火措置

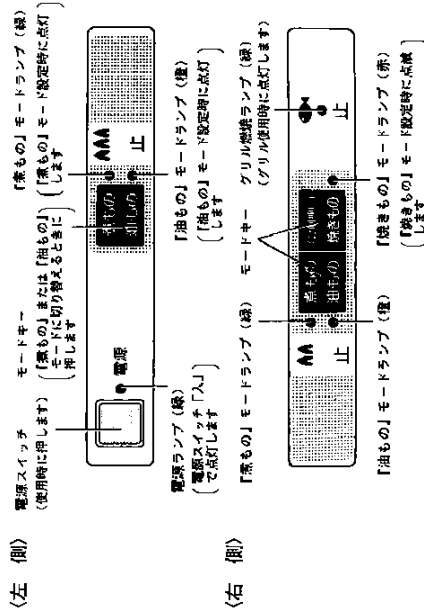
1. 火災予防上必要な可燃物との離隔距離
●周囲の可燃物より15cm以上、上方は100cm以上離します。
*調理台または流し台がトップブレードと同じ位置または低くても、チャオバーナー側を密着設置する場合は、防熱板で保護してください。
2. 防熱板による防火措置
●周囲の可燃物から15cm以上離せない場合は別売の防熱板 (A、B、C) を取り付けてください。
*上方に防熱板を取り付けた場合、または不燃材の場合は、上方の離隔距離は80cm以上になります。

ステンレス板やタイルなどの不燃材でも可燃性の壁に直接貼り付けが場合、伝熱により底面の壁に可燃物の炭化し、火災になることがありますので上記の防火措置を必ず行ってください。

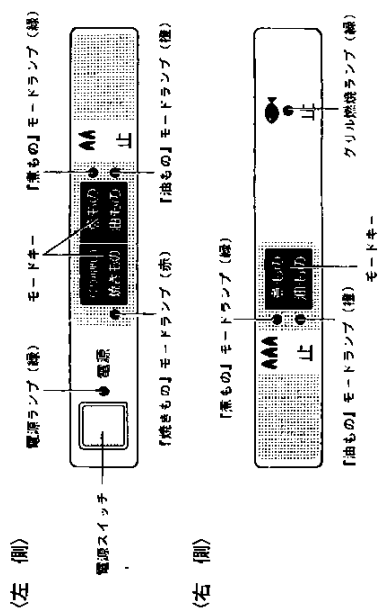
各部の名称とはたらき

○ 操作部

PA-S024Q-HL (左がチャオバーナータイプ)



PA-S024Q-HR (右がチャオバーナータイプ)



機器の設置について

○ 接続のしかた

1. 機器とお部屋のガスをガス用ゴム管で接続します

● ゴム管口の赤い棘まで差し込み、ゴム管止めで確実に止めます。

* 折れ・ねじれ・引張りなどのないように

* 胴体に触れないように短く (2m以下)

* 器体の上面や下を通さない

* 焼き足しや二又分岐は絶対にしない

* 炎や排気熱で加熱しないようにトッププレートより低い位置にセットする

* ひび割れしたり、差込み口がゆるんでいるゴム管は必ず取り替える

ゴム管止め



赤い棘



二又分岐

ガスコンセントをご使用の場合

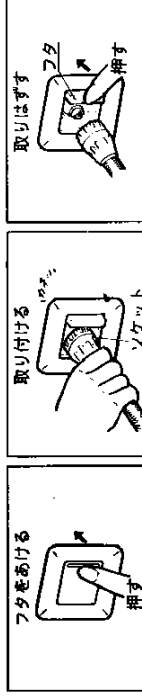
「ガスコンセント」はガスコード等を取り付けると自動的に閉せんし、取りはずすと開せんします。

① ガス機器側の接続



上記のように、まず別売の器具用プラグを器具用プラグ梱包台紙の裏面に記載してある取扱説明に依って機器のゴム管差し込み口に取り付け、次にガスコードの器具用ソケットを器具用プラグに「カチッ」と音がするまで差し込みます。

② ガスせん側側の接続

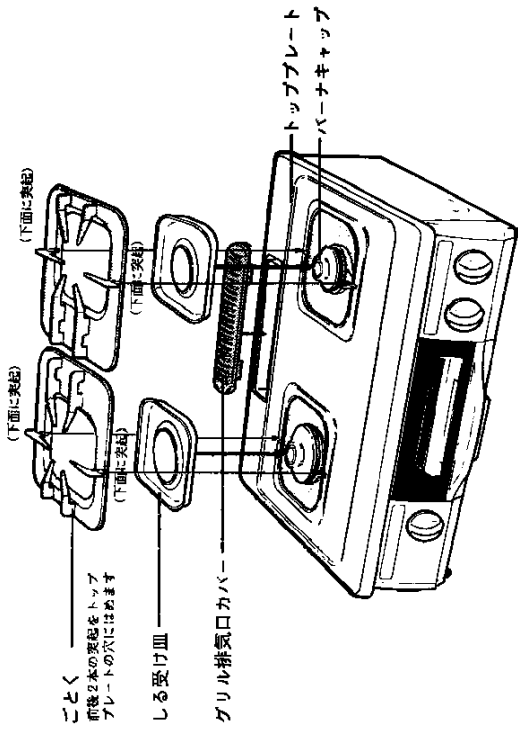


ガスコード等を接続するときは、必ずフタの右側を押し、フタをあげます。

2. 電源プラグをトッププレートより下側のコンセントに差し込みます

* 下方にコンセントのない場合、電源コードに熱がかからない位置を選び、機器の下を通したり、触れたりしないように注意してください。

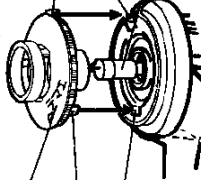
○ 部品のセット



バーナキャップのセット

* バーナキャップは浮き・傾きのないように正しくセットします

バーナキャップ



△印は上面から見た突起の位置を示します

突起は

切欠き部に

はまるように！

△印は

カサは

次換出部と電極を

おおうように！

バーナキャップの中央の穴

に温度センサーがあたるように！

操作のしかた・点火前の準備と確認

*電源プラグがコンセントに差し込まれているか確認してください。

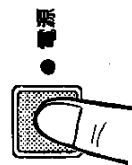
1 ガスセンを全開にします

- 操作つまみが「止」の位置にあることを確かめ、ガスセンを開けます。
- (ただし、ガスコンセントをお使いの場合は、ガスコード等のソケットを取り付けますと、自動的に開せんとします。)



2 電源スイッチを押します

- 電源ランプ (緑) が点灯します。



正しくお使いいただくために

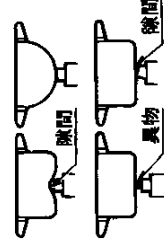
こんろには天ぷら油火災や消し忘れによるなべの損傷等を防止するための温度センサーがついています。この機能を有効にお使いいただくために、下記の条件をお守りください。

- 温度センサーの頭部がなべに密着することが大切です。必ず温度センサーの中心となべの中心を合わせてセットしてください。
- 片手なべをご使用のときはごとの中央に安定よくセットしてください。
- 点火のときはなべ底がこんろバーナ中央の温度センサー部に密着していることを確認してください。(密着していない場合はなべの形状により温度センサーが正しく働かないことがあります。)
- なべの重さは調理物の重さを含んで200g (水コップ1杯位の重さ) 以上必要です。
- できるだけ底の平らな金属製 (アルミ・ホーロー・ステンレス等) のなべややかんをご使用ください。
- 温度センサーとなべ底の間に異物を入れたり、隙間が生じないように正しくセットしてください。
- なべについた水滴はふき取ってからのせてください。余分な熱が必要となります。また蒸気出口に水滴がつくと点火しにくかったり消火することがあります。
- 中華補助ごときを使用すると、なべ底にセンサーが触れないことがありますので、使用しないでください。

好ましい



好ましくない



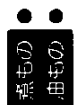
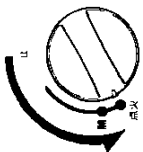
操作のしかた・こんろ

*温度センサーの中心となべ底の中心が合うように正しくセットします。

1 操作つまみを「点火」の位置まで回します

- 「パチ・パチ…」と音が出て点火します。(こんろ・グリルが同時に数秒間放電します。)
- 手を離すと操作つまみは「閉」の位置まで戻ります。*
- 手を離しても点火していることを確認します。(手を離しても放電している場合がありますが、点火を確実にするため異常ではありません。)
- 点火すると『煮もの』モードランプ (緑) が点灯します。
- 万一、点火しないときは、操作つまみをいったん「止」の位置まで戻し、あらためて点火操作をしてください。

点火

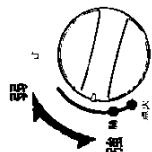


2 料理にあったモードを選択します

- モードキーで行います。(モードの切り替えかたは右ページをご覧ください。)

3 火力を調節します

- 操作つまみは、炎を見ながらゆっくりと動かします。

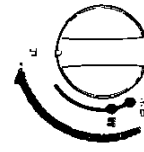


炎を見ながら調節

4 操作つまみを「止」の位置まで戻します

- 消火します。
- *使用後は、電源スイッチを押して「切」(電源ランプ消灯) しておいてください。

消火



操作のしかた・グリル

焼きかたのホイール

- * 魚の場合、ヒレなどのこげやすい部分は、厚めに焼きをふるか、アルミ箔で包んでおくこと
がけかたが少なくなります。
- * 焼網に油を塗っておくと、くっつきにくくなります。
- * 裏返した面は前よりもはやい時間で焼き上がりします。

ご注意

- * グリルを長時間使用するときは、水を追加してください。
(水を入れずにおまわり長時間使用しないでください。)
- * 水を入れず、掃除をせず繰り返し使用し続けると、グリル内に脂や焼き汁が
付着し、燃えるおそれがありますので十分お手入れをしてご使用ください。
- * グリル使用中はグリル扉が高温になりますので、やけどにご注意ください。
(火災や故障の原因になります。)
- * グリル扉はきちんとしめてご使用ください。
(あけたままご使用になるとトッププレートが異常に熱くなります。)
- * 使用中ガラスには絶対に水をかけないでください。
- * 加熱したグリル水入れ皿を水で急に冷やさないでください。
(変形することもあります。)
- * グリル使用時はこんろのなべの取手をグリル排気口の方向に向けてくだ
さい。
(排気熱で取手が熱くなります。)
- * グリルには22分後に自動消火する安全タイマーがついています。安全タイ
マーが働いて消火しても操作つまみはそのままになっています。操作つま
みを回し、必ず「止」の位置に戻しておいてください。

操作のしかた・グリル

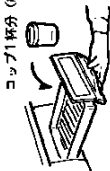
はじめて使うときは

- グリル水入れ皿にカップ1杯分の水を入れ、約15分間から焼きします。
- 扉内の油を焼ききるためで煙が出ては異常ではありません。

使いはじめるときは

焼網をセットします

グリル水入れ皿にカップ1杯分
(約200c.c.)の水を入れます

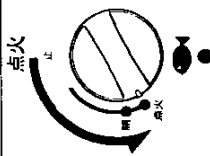


- * 200c.c.の水は20分程度でなくなります。 * 裏表で高さが変わります。

1 操作つまみを「点火」の位置まで回します

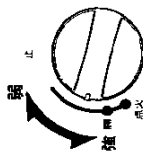
- グリル燃焼ランプ(緑)が点灯します。
- * パーナナ全体に火移りしたことを点火確認ミラーで確認
します。

点火後3分ほど予熱した後、材料をのせます



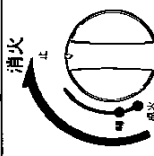
2 操作つまみを回し、火力調節します

- 炎を見ながらゆっくりと動かします。
- * 材料に合わせて火加減します。



3 操作つまみを「止」の位置まで戻します

- グリル扉取手をもち、静かに引きます。
止まったところで少し持ち上げれば引き出せます。



使用上のご注意

○特に注意していただきたいこと

使用ガス・使用電源について	<ul style="list-style-type: none"> ●この機器は都市ガス12A・13A用です。12A・13A以外のガスでは使用しないでください。 ●ガス種については機器右側面に銘板に表示されています。 ●銘板に表示してある電源（電圧・周波数）以外の電源では使用しないでください。 ●定格されるべきは、転居先のガス種および電源（電圧・周波数）をご確認ください。異なる場合は調整が必要です。 ●過熱や異常燃焼などによる火災や故障の原因になります。
調理以外の使用について	<ul style="list-style-type: none"> ●検査合格またはJISマーク入りのガス用ゴム管を使用してください。 ●ビニール管は絶対に使用しないでください。ガスコンセント（迅速継手）を用いて接続するときも検査合格またはJISマーク入りのものにしてください。
やけどのご注意	<ul style="list-style-type: none"> ●使用中、使用直後は、バーナ、ごとく、トッププレート、しる受け皿、グリル扉、グリル水入れ皿などが高温になりますので手を触れないでください。また、グリルの使用中、使用直後は、グリル排気口から高温の排気熱が出ますので顔などを近づけないでください。 ●なべの大きさを取手の形状などによっては、排気熱や炎がふよふよべ取手が過熱します。
ガス事故防止	<ul style="list-style-type: none"> ●ガス漏れに気づいたときは、直ちに窓や戸を開け、ガスを閉め、ガスコンセントをお使いの場合はガスコード等のソケットをガスコンセントから取りはずし、それから、お買い求めの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。東京ガスの係員が処置するまでは、電源プラグの抜き差し、電源スイッチの「入・切」やマウチ・ライター等の使用は絶対にさけてください。
換気について	<ul style="list-style-type: none"> ●機器の使用中は、換気扇を回したり、ときどき窓を開けて新しい空気を入れてください。
火災予防	<ul style="list-style-type: none"> ●ふきん、紙、プラスチックなどの燃えやすいものをそばに置かないでください。また、揮発性、引火性のものは近くで使わないでください。
グリル排気口について	<ul style="list-style-type: none"> ●グリル使用中にグリル排気口をふさぐと、過熱し、火災や故障の原因になります。

取扱説明書

PA-S024Q-HL<PA-3THS-8L>
PA-S024Q-HR<PA-3THS-8R>

1 4 8
1 4 8

8 5 2 1
6 5 2 2

13081

使用上のご注意

○こんなときは

ひどい煮こぼれがあったときは	<ul style="list-style-type: none"> ●すぐに火を消します。機器が冷えてから16ページの「日常の点検とお手入れ」を参照しながら掃除をします。必ず掃除をしてからお使いください。
異常時の処置について	<ul style="list-style-type: none"> ●異常と認められたときは使用を中止してお部屋のガスを閉め（ガスコンセントをお使いの場合は、ガスコード等のソケットをガスコンセントから取りはずし）してください。16ページの「故障かな?と困ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときは、お買い求めの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。
市販の補助用具を使用するときは	<ul style="list-style-type: none"> ●こんろの炎をふさいだり、覆ってしまうような大きな鉄板などの補助用具は使用しないでください。不完全燃焼、過熱の原因になります。
グリルを使用するときは	<ul style="list-style-type: none"> ●グリル扉は必ず取り付けてご使用ください。 ●グリル水入れ皿は預いっばいまで確実にに入れてご使用ください。(水を入れずにご使用になると、魚や肉から落ちた脂が発火する恐れがあります。)
こんろとグリルを同時使用するときは	<ul style="list-style-type: none"> ●こんろとグリルを同時使用する場合は、なべの取手をグリル排気口の方へ向けられないでください。グリル排気熱のため取手が過熱しますからご注意ください。
アルミはく製のしる受けを使用するときは	<ul style="list-style-type: none"> ●しる受け皿の上に市販のアルミはく製のしる受けをのせて使うと、焼き上がった点火を妨げたり、不完全燃焼の原因になります。使わないことが望ましいのですが、もし使うときは、点火用穴ふさいだり焼き上がることはないよう、しる受け皿に十分になじむようにはしてお使いください。
煮こぼれなどで火が消えたときは	<ul style="list-style-type: none"> ●立消えに気づいたときは操作つまみを「止」の位置まで戻してください。立消安全装置がはたいて自動的にガスが止まります。再び点火するとき、窓を開けるなど換気を十分行って、少し待って(周囲に生ガスがなくなつて)からにします。

日常の点検とお手入れ

*安全に正しくお使いいただけるように、点検とお手入れは定期的に行ないましょう。

○点検のポイント

次の6つのポイントで点検してください

- まわりに燃えやすいものはありますか？
- ゴム管が古くなってひび割れたり、機器に触れたり、折れていませんか？
- ゴム管は機器のガスセンの赤い線まで十分に差し込まれていますか？
- ゴム管は機器のゴム管口の赤い線まで十分に差し込まれていますか？
- バーナキャップ、しる受け皿、ごごとくなどが浮いたり傾いたりしていませんか？
- 立消安全装置の炎検出部や温度センサーに焦こぼれによる異物がついていませんか？

○お手入れのしかた

お部屋のガスセンを閉め（ガスコンセントをお使いの場合はガスコード等のソケットをガスコンセントから取りはずし）、機器が冷えてから行います

機器表面のお手入れ

1. 前面をきれいにします
- 汚れのひどいときには、台所用中性洗剤を含ませた布で、汚れを落した後、乾いた布で水気と洗剤分をふき取ります。

ご注意

*強力な洗剤、シンナー、ベンジン、みがき粉などは使用しないでください。表面にキズがつきます。

2. トッププレートをきれいにします

- 汚れかひどいときには取りはずして台所用中性洗剤で水洗いした後、水気と洗剤分をふき取ります。
- ・トッププレート前後の左右いずれかの隅を上へ持ち上げればはずれます。
- ・取り付けるときにはカッソと音がするまでトッププレートを本体にはめこみます。

ご注意

*トッププレートをはずした際には、機器内部には手を触れないでください。

こんろ部のお手入れ

1. バーナーキャップをきれいにします
- 灰がぞろろいになったときは、取りはずして溝や穴をブラシや針金などできれいに掃除します。
- 汚れがひどいときには、水洗いし、水をよくふき取ってから取り付けてください。（浮き・傾きのないようにセットしてください。）

日常の点検とお手入れ

2. 立消安全装置の炎検出部をきれいにします

●汚れや水ぬれは、やわらかい布でふき取ります。

ご注意

*炎検出部の取付位置が変わると点火しにくくなりますので、動かさないようにしてください。

*固いものをぶつかけたり、固いブラシなどでほみがかないでください。

*電極には触れようとしてください。

3. 温度センサーをきれいにします

●センサー頭部に焦こぼれやごみが付着したときは、水気を固くしぼった布でふき取ります。

ご注意

*固いブラシなどではほみがかないでください。

*強いシンナーやキズは故障の原因になります。

4. ごごとく、しる受け皿、グリル排気口カバーをきれいにします

●取りはずして台所用中性洗剤などで水洗いします。

水洗いの後は、よく水気をふき取ってから取りつけます。

グリル部のお手入れ

1. グリル水入れ皿、煤網をきれいにします

*脂などの汚れがこびりつかないようにそのつどお手入れしてください。

●グリル水入れ皿は、引いて止まったところで少し持ち上げれば取り出せます。

台所用中性洗剤などで水洗いした後、よく水気をふき取ります。

2. グリル扉をきれいにします

▼グリル扉は取りはずしてお手入れができます。

取りはずし



取り付け



●グリル扉に片手を添えて突起を押し、グリル扉に片手を添えて突起を押し、グリル水入れ皿にはめ、グリル扉を越こすとグリル水入れ皿よりはずします。

●ツメをグリル水入れ皿にはめ、グリル扉を越こすと突起がグリル水入れ皿にはまり、固定されます。

ご注意

*グリル扉のガラスはみがき粉、金属たわしなどを使用しないでください。

*キズが付くと故障の原因になります。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思われるよりもよく調べてみると故障ではない場合もあります。修理に出す前に、もう一度次の点をお調べください。

○次のことをお調べください

現象	点検項目 (参照ページ)
点火しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源スイッチは押してありますか? (8ページ) ●電源ランプは点灯していますか? (7,8ページ) ●電源プラグがコンセントに差し込まれていますか? (8ページ) ●ゴム管接続の場合、お部屋のガスセレンは全開になっていますか? (7ページ) ●ゴム管が折れていませんか? (7ページ) ●体電していませんか? ●なべは適切ですか? セットは適切ですか? (8,10,11ページ) ●立消安全装置の袋検出部が汚れていませんか? (17ページ) ●バーナの炎口が目づまりしていませんか? (16ページ) ●しる受け皿やバーナキャップやごとくが傾いたり傾いたりしていませんか? (6ページ) ●機器の銘板と使用ガス種が一致していますか? (5,14ページ) ●安全装置が作動していませんか? (19ページ)
黄色の炎で燃える 炎が安定しない 異常な音をたてて燃える	<ul style="list-style-type: none"> ●バーナキャップが傾いたり傾いたりしていませんか? (6ページ) ●バーナの炎口が目づまりしていませんか? (16ページ)
ガスくさい	<ul style="list-style-type: none"> ●ゴム管接続の場合、 ・ゴム管がひび割れたり、差し込み口がゆるんでいませんか? (7,16ページ) ・ゴム管が正しく接続されていますか?

○次のような場合は故障ではありません

こんな場合	理由
点火・消火したときに「ポッ」という音がする	点火音・消火音で異常ではありません。
使用中に「シャー」という音がする	ガスの通過音で異常ではありません。
はじめてグリルを使ったときに、煙やにおいがでる	新品に付着している油が燃けるため、煙やにおいがでます。約15分間、から焼きをしてください。
点火や消火のあとに、キシミ音がする	金属が加熱や冷却されるために、膨張、収縮して起こる音です。

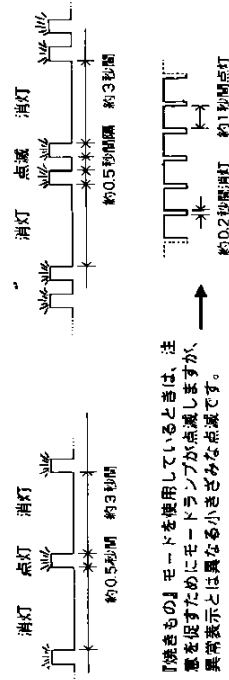
故障かな?と思ったら

○異常表示にご注意ください

●使用中に不具合が生じた場合には、ブザーがなり、ランプが点滅してお知らせします。
●下記を参考に処置していただき、それでも直らない場合は、ガスセレンを開め(ガスコンソールをお使いの場合は、ガスコンソール等のソケットをガスコンソールから取りはずし)、電源プラグを抜いてお買い求めの販売店、または最新のりの販売店へご連絡ください。

点滅ランプ	点滅パターン	原因	対処
電源ランプ	連続	停電後	全ての操作つまみを「上」の位置に戻します
設定モードランプ またはグリルランプ	1回	不着火 途中火災 (立消安全装置の作動)	
設定モードランプ	2回	自動消火 (温度センサーの作動)	使用中の操作つまみを「上」の位置に戻します
設定モードランプ またはグリルランプ	3回	電磁弁回路の不具合	使用中の操作つまみを「上」の位置にした後、いったん電源スイッチを「切」、電源プラグを抜いてから「操作のしかた」にしたがって操作しなおしてください。
設定モードランプ	4回	熱電対出力の不具合 (傳感時、マッチ等の他の熱源で着火していませんか)	
グリルランプ	5回	通熱防止装置の作動	使用中の操作つまみを「上」の位置に戻します
設定モードランプ	6回	こんろ安全タイマーの作動 グリル安全タイマーの作動	
		サーミスタ断線・短絡による不具合	点検・修理を依頼します

(例) 点滅1回... 温度センサーによる 自動消火の場合
(例) 点滅2回... 電磁弁回路の不具合の場合



(注) 『焼きもの』モードを使用しているときは、注意を促すためにモードランプが点滅しますが、異常表示とは異なる小さな点滅です。

取扱説明書

PA-S024Q-HL<PA-3THS-8L>
PA-S024Q-HR<PA-3THS-8R>

1 4 8 8 5 2 1
1 4 8 6 5 2 2
13101

仕様・寸法図

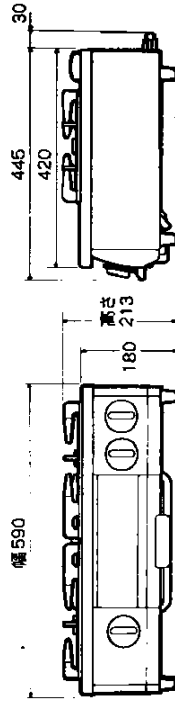
仕様

品名	PA-S024Q-HL・(R)
型式名	PA-3THS-8L・(R)
点火方式	イグナイター点火
外形寸法	高さ213×幅590×奥行475 mm
重量(本体)	13kg
ガス接続	φ9.5mm ガス用ゴム管
電源	AC-100V (50Hz/60Hz共用)、電源コード長さ1.5m
電気関係消費電力	4W (全点火時)
安全装置	立消安全装置・過熱防止装置・安全タイマー

使用ガス	毎時ガス消費量	
	チャオバーナ	標準バーナ
都市ガス	3750	2000
(kcal/h)	4000	2150
		全点火時
		7250
		7800

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

寸法図



単位：mm

取扱説明書

PA-S024Q-HL<PA-3THS-8L>
PA-S024Q-HR<PA-3THS-8R>

1 4 8 8 5 2 1
1 4 8 6 5 2 2 **13111**

アフターサービス

サービスを依頼されるとき

- 18、19ページの「故障かな?と思うなら」の項をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お求めの販売店、または最寄りの東京ガスに連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 1. お名前、住所、電話番号・通順(付近の目印等)
 2. 品名 (PA-S024Q-HL/機器コード 148 8521)
 3. 異常内容(できるだけ詳しく)
 4. 訪問ご希望日

保証について

- 取扱説明書の22ページが保証書になっています。
- 必ず「販売店名、お買上げ日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障、修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は製造切り切り後6年となっています。

転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、部品の交換や調整が必要となります。お買上げの販売店、または転居先のガス会社にご相談ください。

アフターサービス等についてわからないとき

- お問い合わせの販売店、または最寄りの東京ガス(顧客紙一覽表ご参照)にお問い合わせください。

長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は、必ず電源プラグを抜き、お部屋のガスセッセンを閉め(ガスコンセントをお使いの場合は、ガスコード等のソケットをガスコンセントから取りはずし)てください。
- お手入れしておくと次回使用するときにより便利です。お手入れの方法は16、17ページの「日常の点検とお手入れ」を参照してください。

取扱説明書

PA-S024Q-HL<PA-3THS-8L>
PA-S024Q-HR<PA-3THS-8R>

1	4	8	8	5	2	1			
1	4	8	6	5	2	2	1	3	121

保証書

型式名 PA-3THS-8L・(R)

品名 PA-S024Q-HL・(R) キッチンコンボ

上記機器をお買い上げいただきましたこととさせていただきます。この保証書は東京ガス株式会社管内において都市ガス用として、ご使用になる場合本誌北地区管内で無料修理をお約束するものです。

- 記
- (1) 保証期間は、お買い上げの日から1年間とし、機器本体をお客とします。付属品は別添外です。
 - (2) 万一故障の場合はお問い合わせの日付から、もしくはお買取りの東京ガスへお申し出ください。
 - (3) ワンストップサービスは、本誌北地区管内にお申し込みください。
 - (4) 保証期間中のみ、1台の場合約料修理いたします。
 - (5) 保証期間中のみ、お買い上げの日付からご使用の日の開始した日です。
 - (6) お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および異常
 - (7) 火災、水災、地震等による故障、その他不可抗力による故障
 - (8) お買い上げの日、あるいは東京ガスに、ご連絡をされた日を含む日
 - (9) 保証期間中に発生した事故
 - (10) 保証期間中のみ、お買い上げの日付からご使用の日の開始した日です。ただし、当該製品の運送はのぞきます。
 - (11) 保証期間中のみ、お買い上げの日付からご使用の日の開始した日です。
 - (12) 保証期間中のみ、お買い上げの日付からご使用の日の開始した日です。
- 記
- この保証書は、お買い上げの日付からご使用の日の開始した日です。お買い上げの日付からご使用の日の開始した日です。お買い上げの日付からご使用の日の開始した日です。

お買い上げ日	年	月	日
販売店名			
住所			
電話番号			
印			

保証運行者 東京ガス株式会社
東京ガス株式会社
保証責任者 ハロワエ株式会社
東京ガス株式会社
電話 03(3433)2111
電話 03(3433)2111

お客様へ
1. この保証書は、お買い上げの日付からご使用の日の開始した日です。お買い上げの日付からご使用の日の開始した日です。お買い上げの日付からご使用の日の開始した日です。

年月日	修理内容	サービス員